

JENESYS2018 大洋州第3陣（招へいプログラム）
（対象国：オーストラリア）
（テーマ：平和構築・歴史文化）の記録

1. プログラム概要

オーストラリアより「平和構築・歴史文化」に関心のある学生 20 名が、12 月 9 日～12 月 18 日の 9 泊 10 日の日程で訪日し、「平和構築・歴史文化」をテーマとしたプログラムに参加しました。一行は東京都内に加え、広島県を訪問し、日本の学生との交流やホームステイの他、プログラム中、日本の歴史文化に関する知見を深めるとともに、日本の生活への理解と関心を深め、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。

また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加国・人数】

学生：20 名（オーストラリア）

【訪問地】

東京都、広島県

2. 日程

12 月 9 日（日） 羽田国際空港より入国

【参観】 皇居、都庁展望台

12 月 10 日（月） 来日時オリエンテーション

【講義聴講】 特定非営利活動法人 日本紛争予防センター

【参観】 お台場

12 月 11 日（火）～12 月 15 日（土）

広島県訪問

【平和構築】 平和記念公園（原爆ドーム）、広島平和記念資料館、広島原爆死没者追悼平和祈念館

【講義聴講】 広島大学大学院国際協力研究科 大島教授による講義

【交流】 ホームステイ、広島大学大学院国際協力研究科

【歴史文化】 宮島（厳島神社）、広島城、大和ミュージアム

【文化体験】 もみじ饅頭づくり

12 月 16 日（日） 帰京後**【参観】** 浅草寺

12 月 17 日（月） 報告会（訪日成果・帰国後の活動計画発表）

12月18日（火）【参観】明治神宮、竹下通り、東京タワー
羽田国際空港より出国

3. プログラム記録写真

	
<p>12月9日 皇居参観</p>	<p>12月10日 オリエンテーション</p>
<p>Dec 9th Visit to the Imperial Palace</p>	<p>Dec 10th Orientation</p>
	
<p>12月11日 広島平和記念公園訪問</p>	<p>12月12日 もみじ饅頭づくり体験</p>
<p>Dec 11th Visit to Hiroshima Peace Memorial Park (Atomic Bomb Dome)</p>	<p>Dec 12th Experience of Making Momiji Manju</p>
	
<p>12月12日 厳島神社参観</p>	<p>12月14日 ホストファミリーとのお別れ式</p>
<p>Dec 12th Visit to Itsukushima Shrine</p>	<p>Dec 14th Farewell Ceremony with Host Families</p>

	
12月14日 広島大学での交流	12月16日 浅草寺参観
Dec 14 th Exchange Program at Hiroshima University	Dec 16 th Visit to Senso-ji
	
12月17日 報告会	12月18日 東京タワー参観
Dec 17 th Reporting Session	Dec 18 th Visit to Tokyo Tower

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ オーストラリア 学生

ホームステイは私にとって、何よりもとっておきの思い出となりました。ホストファミリーとは強いつながりを持つことができ、日本の文化に浸ることは楽しかったです。

◆ オーストラリア 学生

日本人は皆、あらゆることに対してお辞儀をし、挨拶をしたり感謝をされていて、尊敬にも段階があることや、感謝をする文化はとてもすばらしいと思いました。

◆ オーストラリア 学生

日本人との交流の中で一番の思い出は、ホストマザーと過ごしたことです。彼女はとても寛容で忍耐強く、私に親切にしてくれました。料理を手伝ったり、日本のテレビを見ながら折り紙を習ったりしたことは、とてもリラックスできて楽しかったです。

◆ オーストラリア 学生

私の一番の思い出はホームステイです。このような交流プログラムに参加したのは初めてで、とても有意義な経験となりました。一般的な日本の生活を知ることができて本当に楽しかったです。

5. 受入れ側の感想

◆ ホームステイ受入家庭



子供の小学校に許可をとりクラスの図工授業と給食配膳見学をしました。二人とも子供達と積極的にコミュニケーションを取りお互いに良い経験になったと感じます。放課後も数名の小学生と一緒に遊びたいと自宅を訪れ校庭で遊びました。日本の昔遊びの“だるまさんころんだ”“花いちもんめ”を教え体験。とても喜んでいる姿が可愛かったです。1泊2日と短いステイではありましたが沢山の時間を共有し良い思い出です。

短い時間ながら充実した日を過ごすことが出来ました。若い人達が将来日本と交流を持つ職業に就く事があるならこの度の思い出を一片でも思い出して頂き日本とのスムーズな国交に繋がれば幸いです。



6. 参加者の対外発信

<p>My best shot in Japan by Zoe</p> 	<p>My best shot in Japan by Kayole Dohnal</p> 
Facebook にて発信	Facebook にて発信
My best shot in Japan	My best shot in Japan

7. 現地メディアによる発信

 <p>Home / News Content</p> <p>Home Media Guide Who's Who Directories</p>  <p>Second Notice: Group of Students from 14 Pacific Island Countries, Australia and New Zealand to Visit Japan under Japan's Friendship Promotion Program "JENESYS2018"</p> <p>KOMAGANE, Japan, Nov. 30, 2018 /Kyodo JBN- AsiaNet/ --</p> <p>The Japan Overseas Cooperative Association "JOCA" will be holding a youth exchange program for Oceanian countries called JENESYS2018 in cooperation with the Ministry of Foreign Affairs of Japan and the University of the South Pacific. The invitation program will take place in Tokyo and other cities throughout Japan for a duration of about 10 days. Participants will learn about strengths, allures and values of Japan through various activities, such as visiting facilities of local industries, disaster prevention, peacebuilding, sports and cultural sites. In addition, the participants will mingle with Japanese citizens through school exchanges and homestays.</p>	
3 陣の訪日について	
Connect Web による配信	
<p>The Japan Overseas Cooperative Association "JOCA" will be holding a youth exchange program for Oceanian countries called JENESYS2018 in cooperation with the Ministry of Foreign Affairs of Japan and the University of the South Pacific. The invitation program will take place in Tokyo and other cities throughout Japan for a duration of about 10 days. Participants will learn about strengths, allures and values of Japan through various activities, such as visiting facilities of local industries, disaster prevention, peacebuilding, sports and cultural sites. In addition, the participants will mingle with Japanese citizens through school exchanges and homestays.</p>	

8. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の大学の日本語学部の教授のもとに行き、他の学生に JENESYS で経験したことや学んだことを話せる機会を設けてもらえるように協議する。 ・JENESYS で体験したことや、訪日中に考えたこと、思ったことを書いてブログに投稿する。さらに、そのブログを学生グループや学生のニュースレターを通じて共有し、自分の経験を広める。 ・JENESYS で体験したことを伝えるトークの時間やレクチャーの機会を作る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ I plan to reach out to the professors in the Japanese Studies faculty at my university to discuss any possible opportunities for me to share my experiences as well as what I learnt from the program with other university students. ・ I plan on writing several blog posts about the activities I undertook as part of the JENESYS program. As part of these blog posts, I hope to share my opinions and thoughts that were prompted by my travels. Furthermore I hope to share my experience through sharing these blog posts with my student societies and student newsletters. ・ Considering hosting talks/lecture bashes to spread the word about my JENESYS experience next year. 	